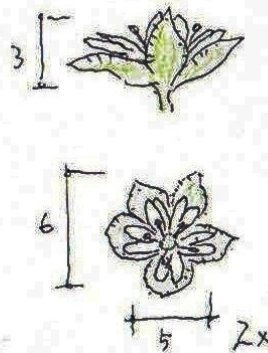


見沼たんぼ・野草スケッチ ハコベ (繁縷)

ナデシコ科 花言葉：愛らしい、あいびき、ランデブー、追想



2012.4.18 自宅のベランダにて

P.S.: この季節、あちこちに小さな小さな白い花が無数に咲いています。春の七草、春～秋と花期が長い、2月の寒い時期でも花を咲かせています。花は5弁だが花びらが割れていて10枚あるように見える。小さいながらも華やいだ感じがあります。その萼(がく)には産毛が生えています。

はこべ (繁縷)

(コハコベ、ミドリハコベ)

名前の意味：昔のなまえは「はこべら」だが、名前の意味にはいろいろの説があり、本当のところはよくわからない。

分類：双子葉類、ナデシコ科、ハコベ属

好きな場所：日当たりのよい道ばた、畑、庭

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：コハコベはユーラシア大陸、ミドリハコベは自生。

特徴：茎は地面をはう。葉は対生し、下の方の葉はスベード型。小さな白い花

種子の運ばれかた：そのまま地面に落ちる

花弁の数：離弁、5枚(深く切れ込んで10枚に見える)

花の時期：4-6月

